



日時：平成 26年 11月 26日（水）  
12時開場－18時45分閉場

会場：郡山ビューホテルアネックス  
3F 雲水峰、麓山、華  
(福島県郡山市中町10-10)

# 会場全体図

## 【ご注意事項・ご案内】

- ※ ご来場時は「総合受付」にお越しください。
- ※ 貴重品管理は各自でお願いします。
- ※ クロークをご利用いただけます。
- ※ 冷水はセルフサービスでご利用いただけます。
- ※ 喫煙スペースは屋外と13階にございます。
- ※ ゴミはお持ち帰りください。
- ※ 当交流会はマスクミオーブンとなります。

## A会場（雲水峰）

### メインステージ企画



ステージ

- ・挨拶
- ・復興ビジネスコンテスト  
表彰式(p9-10)
- ・パネルディスカッション(p3)
- ・プレゼンテーション  
コーナー(p4)

### 資料配布コーナー

出入口

## B会場（麓山）

- ### ブース出展(p5-7)
- ・農林水産、食品加工
  - ・観光、ものづくり
  - ・子ども、高齢者、コミュニティ
  - ・エネルギー、まちづくり、防災
  - ・各種支援事業

### パネル展示コーナー

## C会場（華）

### ①映像コーナー

会員様の取組紹介の映像を上映します。

### ②マッチングボード

ボードと付箋を設置します。掲示板としてお使いください。

復興庁/事務局  
ブース

出入口

### パネル展示コーナー

### ブース出展(p7)

- ・復興ビジネスコンテスト受賞団体

## D会場（華）

## 「新しい東北」×「〇〇」 キャンペーン

設置しているパネルと一緒に写真撮影してSNS等でぜひアピールにご利用ください！

エレベーター

クローケ

休憩  
スペース

ミニプレゼンテーションコーナー  
(当日予約制、p8)

当日飛び込み参加可能なプレゼンコーナーです。利用希望の方は総合受付へお越し下さい。

## 復興ビジネスコンテスト関連企画

- ・A会場メインステージで受賞団体の表彰式を行います。
- ・C会場で、受賞団体のブース出展、第一次審査を通過した団体のパネル展示を行います。

## スタンプラリー

★印の付いているブース(p5-7)を見に行ってスタンプを集めましょう！20個以上集めた方には景品をご用意しています。  
(引換は総合受付にて承ります)

## ブースコンテスト

一番良かったと思うブースに投票をお願いします！アンケート用紙に回答欄を設けています。後日HP上で結果を発表予定です。

お手洗い



## 当日の名刺ケースの色

- ・一般参加者：白
- ・ブース/プレゼン/パネル出展団体：青
- ・パネルティスカッション登壇者：緑
- ・マスコミ関係者：黄
- ・スタッフ：赤

ブース  
出展

# パネルディスカッション

A会場 メインステージ 16:15-17:15

## 官民連携による地域課題の解決 vol.2

被災地外において、地域課題の解決に向けて官民連携の体制づくりを推進している自治体の方々にお越しいただき、先進的な動きや今後の展望についてご議論いただきます。

### ファシリテーター

青柳 光昌 氏（日本財団ソーシャルイノベーション推進チーム チームリーダー）

### パネリスト

【横浜市 LOCAL GOOD YOKOHAMA】

関口 昌幸 氏（横浜市政策局政策部政策課）

杉浦 裕樹 氏（NPO法人 横浜コミュニティデザイン・ラボ代表理事）

【文京区 文京ソーシャルイノベーション・プラットフォーム】

境野 詩峰 氏（文京区区民部協働推進担当課長）

広石 拓司 氏（株式会社 エンパブリック代表取締役）

【福島大学うつくしまふくしま未来支援センター】

天野 和彦 氏（福島大学特任准教授）

A会場 メインステージ 17:30-18:30

## 子どもの健やかな育ちと若者的人材育成

復興庁先導モデル事業等の中から、子どもの健やかな育ちと人材育成を目指して取り組む方々にパネリストとしてお越しいただき、官民連携の必要性、推進策、今後の課題・展望についてご議論いただきます。

### ファシリテーター

中鉢 博之 氏（ふくしま連携復興センター理事）

### パネリスト

菊池 信太郎 氏（郡山ペップ子育てネットワーク理事長）

米倉 正子 氏（NPO法人 冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク事務局）

石井 賢一 氏（富岡町教育委員会教育長）

三浦 浩喜 氏（OECD東北スクール統括責任者、福島大学理事・副学長）

山内 幸治 氏（NPO法人 ETIC.理事・事業統括ディレクター）

# プレゼンテーション



時間	A-1	A-2
12:30-12:40	セキュリティ被災地応援ファンドの現状と課題 セキュリティ被災地応援ファンドは、2011年4月25日から開始しました。3年7ヶ月を経て、明瞭な進みと、課題についてご報告させて頂きます。	震災復興への日々Jの取り組み～地域企業の価値向上に向けて～ 震災復興ファンド等による資金ニーズへの対応、地域資源を活用した観光と食のコラボレーション創出や日本酒の消費拡大に向けた仕掛けなど支援先企業の価値向上への取り組み等、D-B-Jの創造的復興に向けた取組をご紹介します。
12:45-12:55	福島から地域の課題を解決する事業と人材を創出する「ふくしま復興塾」の取り組み 福島の若者育成プロジェクトである「ふくしま復興塾」第2期を開講中である。前半年間のプログラムで、誕生はふくしまの課題を解決する事業を立案します。今回は、誕生の中から立案された福島にてつながる弁当についても紹介します。	東北ラーニング・コミュニティによるアクティブラーニングの取り組み 東北ラーニング・コミュニティNPO法人ETIC.と株式会社ラーニング・イニシアティブが連携で運営しているアクティブラーニングについて紹介します。更に、あわせてワークショップ（試行）も実施します。奮ってご参加ください。
13:00-13:10	独立行政法人中小企業基盤整備機構 東北本部 中小企業震災復興・原子力災害対策緊急支援センター発表 独立行政法人中小企業基盤整備機構で実施している、震災復興支援アドバイザーネットの構造です。この構造は、東日本大震災に因り被災された中小企業へ、経営に関するアドバイザーを通じ支援を行なうものです。	大和リース㈱の官民連携における復興事業 大和リース㈱の震災復興事業 ・大和リース㈱の震災復興への取組と、今後の官民連携事業への意願について ・大和リース㈱の事業紹介 ・パンフレット等
13:15-13:25	JST復興促進センターにおける産学官連携の取り組みと成果 JST復興促進センター JST科学技術振興機構 JST復興促進センター 復興促進プログラムを活用した被災地企業と学との共同研究への支援に向け、その取り組みと成果についてご紹介いたします。	毛糸にふれればみんなしあわせ 福井マルティナ繊維BFSアトリエ株式会社 繊維市内の生地を中心とするメンバーで、インターネット通販により、毛糸とニットを繊維から全国に販売しています。この他、定期的に織み物教室を開催するなど、住民との交流を深めています。
13:30-13:40	東日本大震災被災3県におけるRCFの取組み紹介 一般社団法人RCF復興支援チーム RCF復興支援チームによる「コーディネート」を通じた被災地への取組みを具体的な事例を使って紹介。市民活動による生活再建、事業者・自治体に対する看板住宅支援・コミュニティ支援・水害加工業支援・人材マッチング支援等。	スマープジャパンが目指すこと スマープジャパン株式会社 宮城県石巻市で被災地の生産・販売を行っている。弊社が運営する被災地ナンノクロロブシスは、他の被災地に比べ販賣率が高く、オメガ3不飽和脂肪酸のEPAが高含有という特徴をもつ。高機能食材としての新規開拓免・市場開拓、バイオ燃料への利用を目指す。
13:45-13:55	JR 都市機構の復興支援の取組み JR都市機構 JRが取り組む福島市街地整備事業と災害公需住宅整備事業の現状をお伝えするとともに、災害公需住宅における耐震化・コミュニティ支援、市中心市街地のビルドアップ支援、産業誘致の取組み等についてご紹介いたします。	【事例紹介】福島県いわき市における津波避難訓練 いのちと地域を守る 津波防災アクション「カケアガレ！日本」福波からの避難をテーマに、福北新報社をはじめとする地方新聞社、東北大震災復興研究会、電通グループが連携して避難訓練プログラムの開発に取り組む。当時は、今年8月29日に福島県いわき市で実施した訓練を中心に紹介。
14:00-14:10	道路調査画像アーカイブ利用による防災・復興支援 インクリメントP株式会社 デジタル地図制作にあたり、全国の道路を走行調査、震災以前の全ての道路両辺画像を撮影しています。東北地方で失われた道路の風景を次世代に伝えるためのデジタルアーカイブ、震災記録、防災対策等へ活用する企画のご提案をいたします。	豊と民謡を活かした潜在型の活性化 特定非営利活動法人 ゆうきの里東和らるさとづくり協議会 種類の異なる三つの市民農園を作り、「農の魅力」という地域資源を用いて、「農の魅力」で他の人々を地域に招く」「農を通して地域の過疎問題と向き合う」ことを行なっています。農業民宿とも連携し、潜在型の交流促進と経営革新事業に取り組んでいます。
14:15-14:25	施設の安全対策と地域木材活用による産業振興 株式会社イトーキ オフィス家具メーカーとして、東日本大震災の経験を踏まえて、施設の安全対策と福島県内の木材を家具・内装材に活用することで産業振興を図る取り組みの紹介。	
14:30-14:40	民間主導型オンデマンドバスによる高齢者移動自立支援事業プロジェクト コガソフトウェア株式会社 福島県いわき市で「歩行サービス」コンソーシアムがオンデマンドバスの実証運行を実施しています。商店街やスーパー等の店舗経営者が地域活性化のために事業の中核となり、民間主導で提供される「毎度！おいで！歩行サービス」の概要についてご紹介します。	

# ブース出展

★印の団体はスタンプラリー参加団体です。

A会場

B会場

C会場

C会場

出入口

C-01 C-02 C-03 C-04

ビジネスコンテスト  
受賞団体

C-05 C-06 C-07 C-08 C-09

B会場

出入口

B-01 B-02 B-03 B-04 B-05  
B-06 B-07 B-08 B-09 B-10 B-11

産業・生業

子ども・高齢者・コミュニティ

B-32

B-30

B-31

B-29

B-28

各種支援事業

B-22

B-21

B-23

B-20

B-24

B-19

B-25

B-18

B-12

B-13

B-14

B-15

B-16

B-17

まちづくり・防災

エネルギー・

## スタンプラリー台紙

- ✓ スタンプラリー参加団体の各ブースに設置されているシールを集めて台紙に貼って下さい。
- ✓ 20個以上集めの方には出展者からご提供いただいた景品を総合受付にてお渡しします。

B-02	B-04	B-06	B-08	B-07	B-9	B-11	B-12
B-13	B-16	B-17	B-18	B-19	B-20	B-21	B-23
B-28	B-29	B-30	B-31	C-01	C-02	C-03	C-05
C-06	C-07	C-08	C-09	合計 個	賞品の受取		

# 産業・生業

## B-01 郡山ブランド野菜協議会

郡山ブランド野菜協議会

郡山ブランド野菜の品目の中から各野菜5種類の展示や試食を行います。また、旬と過季の夏野菜に関しては、映像の上映によるプレゼンテーションを行います。

## B-04 アクセンチュア株式会社

クレジットカード決済限定！会津地方の蔵詰名産物の販売

モバイル端末を使ったカード決済システムの導入促進により、会津地方の経済活性化を目指しています。まずは、新規した会員の名産品を用意しています。もちろん支払いはカード決済のみ。当日はぜひクレジットカードのご用意を！

## B-28 スメーブジャパン株式会社

スメーブジャパン株式会社（南越後ナンクロフシス）

宮城県石巻市で微細藻の生産・販売を行っている。弊社が扱う微細藻ナンクロフシスは、他の微細藻に比べて育成率が高く、オメガ3不飽和脂肪酸のEPAが高含有という特徴をもつ。高機能食材としての新商品開発・市場開拓、バイオ肥料への利用を目指す。

# 子ども・高齢者・コミュニティ

## B-07 NPO法人 郡山ベップ子育てネットワーク

NPO法人 郡山ベップ子育てネットワーク

子どもの健やかな育ちに必要な運動遊びを実践する遊び場の運営と、子どもの遊びをリードするフレイリーダーの養成

## B-10 日本公園緑地協会/園設あそび園-せんだけい・みやぎネットワーク

健やかな子どもの成長を育む地域の遊び場づくり

平成25年度から、(一社)日本公園緑地協会とNPO園設あそび園-せんだけい・みやぎネットワークが協同で実施している「健やかな子どもの成長を育む地域の遊び場づくり事業」について、これまでの経緯をご報告させていただきます。

# エネルギー・まちづくり・防災

## B-12 株式会社イトーキ

株式会社イトーキ

オフィス、公共空間等の安全対策をお手伝い致します。また、福島県内の木材を活用した施設づくりのお手伝いを致します。

## B-15 いのちと地域を守る 津波防災アクション「カケアガレ！日本」

いのちと地域を守る 津波防災アクション「カケアガレ！日本」

津波からの避難をテーマに、河北新報社をはじめとする地元新聞社、東北大震災科学国際研究所、電通グループが地域と連携して避難訓練プログラムの開発に取り組む。当日は、今年8月29日に福島県いわき市で実施した訓練を中心に紹介。

# 新企画・ブースコンテスト

## 概要

下記基準に該当するブースを投票してください。  
(投票用紙は来場者アンケートの中にあります)

- (1) 取組内容に関心を持ったブース
- (2) 取組のPRが上手いブース

## B-02 郡山市

こおりやまの農産物・特産品

先人たちの努力により実現した安積開拓。その恩恵を受け、郡山市には味自慢の特産品がたくさんあります。第1回代官の塩水た水。肥沃な土地で育った郡山市自慢の農産物や特産品をご紹介いたします。

## B-04 アクセンチュア株式会社

クレジットカード決済限定！会津地方の蔵詰名産物の販売

モバイル端末を使ったカード決済システムの導入促進により、会津地方の経済活性化を目指しています。まずは、新規した会員の名産品を用意しています。もちろん支払いはカード決済のみ。当日はぜひクレジットカードのご用意を！

## B-28 スメーブジャパン株式会社

スメーブジャパン株式会社（南越後ナンクロフシス）

宮城県石巻市で微細藻の生産・販売を行っている。弊社が扱う微細藻ナンクロフシスは、他の微細藻に比べて育成率が高く、オメガ3不飽和脂肪酸のEPAが高含有という特徴をもつ。高機能食材としての新商品開発・市場開拓、バイオ肥料への利用を目指す。

## B-03 デジタルブックプリント株式会社

高密度保持輸送システム

弊社の特産品を高密度保持冷蔵庫と高密度保持冷蔵庫でのままの状態と品質を常温車の宅配便でサイズの制約なく輸送する事ができるシステムです。

## B-06 特定非営利活動法人 ゆうきの里東船ふるさとづくり協議会

里山からの贈り物

里山道に地域資源を活用した加工品づくりに取り組んできました。里の町からの贈り物として里の葉のパウダーや増感剤の里山リース・桑葉剤。おやじたちの懐い想いがこめたリングシールドを準備しましたので、ご利用をお待ちしています。

## B-07 NPO法人 郡山ベップ子育てネットワーク

## B-08 東電パートナーズ株式会社

東電パートナーズ株式会社

福島県浜通り地域から避難されている方の仮設住宅でのサロンの活動状況および介護施設職員の方への介護に関する研修会などの実施状況や高齢者の方が安心して暮らせる町づくりへのご提案などを紹介します。

## B-11 まちづくりNPO新田なみえ

## B-13 NPO法人 コミュニティ・アソシエーション美しい街住まい根岸部

いわき市豊岡地区：600戸のコミュニティと産業の再生

産業の再生を住民の参加と協働の力で推進するため、プラットフォーム構築、仮設店舗での特産品づくり、災害公衆住宅での実証実験を行い、コミュニティ再生と商点づくりの合意形成を図る。

## B-14 「生きる力」市民運動化プロジェクト SENDAI CAMP 実行委員会

被災訓練プログラム SENDAI CAMP ~あなたの「生きる力」を高めよう!~

被災体験というよりも実践的な形で模擬体験する「被災体験プログラム」を開催中。9/27(土) 14:00～9/28(日) 8:00頃の約1時間、実際に仙台市の街なかの公園でテント泊を実施した模様を紹介します。

## B-15 いのちと地域を守る 津波防災アクション「カケアガレ！日本」

## B-16 地域防災モデルシステムによる頑健で活かれる東北創造プロジェクト

地域に根ざしたICTサービス活用による頑健で活かれる街づくり

今年度から開始した本事業では、宮城県角田市・岩手県奥州市と、震害時および平常時ににおけるICTサービス活用の考え方について議論してきました。本日は、これまでの議論の内容と、震害時の情報発信・共有を支える試作中のICTサービスをご紹介します。

## B-17 株式会社NTT東日本-東北

きずな支援ねっと

東日本大震災の被災者や支援者の皆様の経験を元に、「きずな支援ねっと」を開発しました。アッショーカードで簡単に、素早く避難所の状況把握・情報共有が可能になり、どこでも避難所を開設・運営出来ます。

## 上位入賞者への特典

○協議会ウェブサイトで特集記事を掲載  
入賞団体の取組内容や効果的なブース出展方法のポイント等を掲載予定です。

等の特典により応援させていただきます。

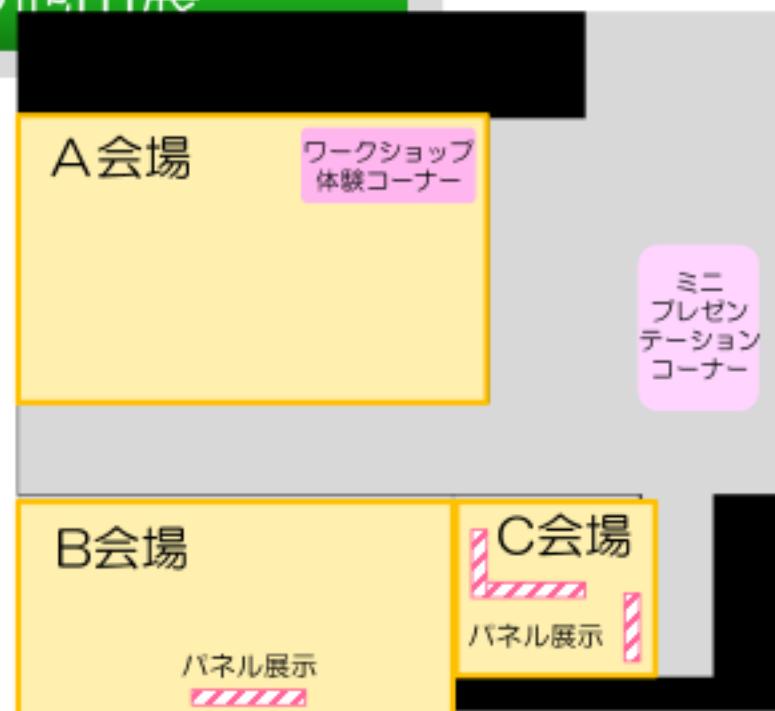
# 各種支援事業

<b>★ 18</b>	一般社団法人RCF復興支援チーム 一般社団法人RCF復興支援チーム ～どんなひとも地域も、感動をつくりあう社会～ RCF復興支援チームによる「コーディネート」を通じた福島県への取組みを紹介。育民連携による生活再建、事業者・自治体に対する仮設住宅支援・コミュニティ支援・水産加工業支援・人材マッチング支援等。	<b>★ 19</b>	一般社団法人ふくしま連携復興センター／ふくしま復興応援隊 一般社団法人ふくしま連携復興センター／ふくしま復興応援隊 ふくしま連携復興センターは、復興支援で活動する多くのNPO等で構成されるネットワーク団体です。行政や企業、大学などの協働基盤、情報共有、政策提言を行っています。福島県との連携事業である「ふくしま連携応援隊」の取組みについても紹介致します。	<b>★ 20</b>	インクリメントP株式会社/NTT空間情報株式会社／グローバルサービスペイ株式会社 震災前後の現地状況確認ソリューション デジタル地図制作にあたり全国の道路を走行画像、震災以前の全ての道路再び画像を撮影しています。失われた風景を次世代に伝えるために活用提案をいたします。また、震災復旧に寄与する不動産登記の「地図」が分かる「地図地図」のご紹介をいたします。
<b>★ 21</b>	日本百貨店協会 百貨店バイヤーが選ぶ「東北発！百貨店推薦ブランド」 東北の百貨店（10社）選定バイヤーが、東北産品の魅力を再発見し、さらなる魅力を引き出すために、「東北発！百貨店推薦ブランド」としてカタログ化。カタログ内容の紹介と、百貨店OBによるアドバイス事業について紹介。	<b>B-22</b>	国立大学法人福島県立大学うつくしまふくしま未来支援センター 国立大学法人福島県立大学	<b>B-23</b>	大和リース株式会社 大和リース㈱の震災復興への取り組み、今後の震災復興事業への展望について ・大和リース㈱の震災復興への取り組みと、今後の震災復興事業への展望について ・大和リース㈱の事業紹介 ・パンフレット等
<b>B-24</b>	UR都市機構 UR都市機構の復興支援の取組み UR都市機構の復興まちづくり支援について、進捗状況及び福島市町村別にまとめたパネルを展示します。	<b>B-25</b>	株式会社日本政策投資銀行 株式会社日本政策投資銀行（DBJ）の業務ご紹介 震災復興への取り組みや世界初のBCM協力融資を通じたファイナンス面からの企業の防災力強化支援など、DBJの業務についてご紹介します。	<b>B-26</b>	東北財務局 福島財務事務所 財務省 東北財務局 福島財務事務所
<b>B-27</b>	一般社団法人 日本生産技術専門協会 被災地域活性化、コミュニティ形成維持支援並びに産業人材育成事業 被災地域における送り人、並びにコミュニティ形成維持支援を通じ、地域産業人材育成への展開	<b>★ 30</b>	独立行政法人中小企業基盤整備機構 東北本部 独立行政法人中小企業基盤整備機構 東北本部 中小企業復興課。原々力災害対策担当センター福島 独立行政法人中小企業基盤整備機構で実施している、震災復興支援アドバイザリーカード制度のご紹介です。この制度は、東日本大震災において被災された中小企業へ、相談に関するアドバイザーを派遣し支援を行うものです。	<b>★ 31</b>	(独)科学技術振興機構 JST復興促進センター (独)科学技術振興機構 JST復興促進センター 復興促進プログラムを活用した被災地企業と学との共同研究への支援に關し、その取り組みと成果についてご紹介いたします。
<b>B-32</b>	福島県 企業立地課・産業創出課、観光立地課、県産品振興戦略課、ふくしま おいしい大賞、公益財団法人福島県観光物産交流協会 福島県による産業振興の取組み（企業誘致、再生可能エネルギー、医療関連産業） 企業誘致・再生可能エネルギー・医療関連産業についてのPR	福島県産品振興戦略課 「全国新酒鑑評会」2年連続金賞受賞 福島日本一の南郷日本酒及び「日本酒ふくしまめぐみ」における企業マルシェ実施状況等の紹介等を行います。	福島県観光PR 南では観光振興に向け、温泉、JRと共に大型の観光キャンペーンを開催するほか、観光説明会やコンベンション開催支援など様々な政策を進めています。 北・中・宮津と異なる気候風土の下、歴史、文化、食など多方面の魅力を持つ本県の観光をPR紹介します。	ふくしま おいしい大賞 ふくしまおいしい大賞は県産食材活用した新たな商品（新規商品）の開発・改良を目的に、河童の手袋を弄ることを目的に「マルシェふくしま福」を活用して販売サポート活動及び他の販賣イベント出展等をあり、販賣競売・アンケート調査を行っています。	

## ビジネスコンテスト受賞団体

<b>★ -01</b>	ヤグチ電子工業株式会社 小型・低価格放熱線量計「ホケットガイガー」 「ホケットガイガー」は弊社と国内のエンジニアや大学研究者、また海外の専門家によって支えられており、スマートフォンに接続することで低価格・高精度、且つGPS活用でマッピングで吉Facebook上でユーザー間の情報共有ができる商品です。	<b>★ -02</b>	株式会社摩耶Japan 摩耶Japan（さっこらじاん） リアルなエコライフブランド「Panareche」 アパレルメーカーから出る残反を利用して、「脱き織」の技術を用いて生まれたアパリック＆ライフスタイルブランド。生活の一环に掛け込みファッション要素で楽しめるエコライフを私たちは提案いたします。	<b>★ -03</b>	梅村マルティナ氣仙沼FSアトリエ株式会社 津波で築居ごとに流された気仙沼市猪苗代大沢地区に会社を設立。この地から届けられる毛糸とニット製品を通して、全国のみなさんと「織み物の楽しさ」、「毛糸にふれるしさわせ」を共有するプロジェクトを進めていきます。
<b>C-04</b>	企業経営ハ種平熱活用プロジェクト ハ種平ウマイこと熱活用プロジェクト 日本で初めて地熱発電所の運営を開始したハ種平市において「馬鹿地獄」の文化の復興、復活を目指し、地熱を活用する事で、馬鹿茶の資源、馬の優等を高付加価値化し、その特性である爽快・軽いという特徴を活かし、都市と地方をうまくつなぐプロジェクト	<b>★ -05</b>	南三陸復興ダコの会 暑くとバスでオクトバス君！南三陸復興ダコの会 オクトバス！バス！「コミュニケーションツールで社会を明るく元気に」が合言葉の南三陸復興ダコの会。合格御馴染のオクトバス君グッズ、可愛いぬいぐるみ、木製ノベルティグッズ、せんべいを製作しています。ブースでは、製品の展示・販売を行っています。	<b>★ -06</b>	桃浦かき生産者合同会社 超高压機によるかき剥きの簡便化と商品開発 桃浦かき生産者合同会社概要、超高压機により剥いたかきの特性、商品についてご説明します。
<b>★ -07</b>	自然食品ばんだい 自然食品ばんだい バリバリ モチモチ 酵の旨みがたまらない！世界中の子供達に愛飲出来る「喜多方もっちり餃子」めざせ食の日本代表 第二回地図もん国選人選畜直販会を受賞。フード・アクション・ニッポンアワード2年連続入賞を受賞しました。	<b>★ -08</b>	島津醸店 島津醸店 昭和42年創業の老舗醸造所です。『華撰』は天然丸酵母を使用。宮城県内産ササニシキ1等米を100%使用した自家製生麹、米と水のみで製造。油加脂不使用、アルコール0.00%で糖度約9度の自然なやさしい甘みです。酵母加熱で造るため、酵素たっぷり。	<b>★ -09</b>	株式会社磐城高善 純いわき産杉割箸磐城高善 林業資源に、更に食卓らしい割箸製造で像止めをかける！

# その他出展



## ワークショップ体験コーナー

東北ラーニング・コミュニティ

- ✓ 時間：13:30-14:00
- ✓ 会場：A会場 後方エリア
- ✓ 定員：10名程度（どなたでもご参加いただけます）

NPO法人ETIC.と株式会社ラーニング・イニシアティブが協働で取り組んでいるアクティブラーニングの概要について約30分のワークショップを開催予定です。



※写真はイメージです。（ETIC. ホームページより）

## ミニプレゼンテーションコーナー【当日予約制】

空いている時間帯のどこでもご自由にご発表頂けます。ご希望される方は、「総合受付」でお申し込み下さい。

番号	時間	番号	時間
①	12:30-12:40	⑩	16:15-16:25
②	12:45-12:55	⑪	16:30-16:40
③	13:00-13:10	⑫	16:45-16:55
④	13:15-13:25	⑬	17:00-17:10
⑤	13:30-13:40	⑭	17:15-17:25
⑥	13:45-13:55	⑮	17:30-17:40
⑦	14:00-14:10	⑯	17:45-17:55
⑧	14:15-14:25	⑰	18:00-18:10
⑨	14:30-14:40	⑱	18:15-18:25

## パネル展示団体（五十音順）

### B会場

- 一般社団法人ピースボート  
災害ボランティアセンター

### C会場（復興ビジネスコンテスト 第一次審査通過団体）

- 小野寺商店
- 株式会社東部環境
- 農業生産法人株式会社高森農園
- スマーブジャパン株式会社
- SSS合同会社

- 大和リース株式会社
- 株式会社乃村工藝社

# 復興ビジネスコンテスト表彰式

会場：A会場内メインステージ（15:00-16:00）

時間	内容
15:00-	復興副大臣・福島県知事挨拶
15:10-	表彰状授与、大賞受賞者コメント、写真撮影

## コンテスト概要

被災地の産業復興に向けた地域産業の創出の機運醸成を図ることを目的に、地域産業の復興や地域振興に資する事業（又は事業計画）を募集

### 募集分野

- 水産業（加工業を含む）
- 農林畜産業（加工業を含む）
- 製造業（食品加工業を除く）
- 商業・観光・サービス業等
- その他（エネルギー、ソーシャルビジネス等）

## 審査プロセス

第一次審査  
(書類審査)

応募総数：133件

第二次審査  
(プレゼンテーション審査)  
参加者数：48件

### 表彰式

大賞：1件  
優秀賞：6件  
奨励賞：3件

※アイリスオーヤマ株式会社より、受賞団体の中からアイリスオーヤマ賞が贈られます。

## 審査体制

- 池田 安弘 （いけだ経営デザイン研究所 代表）  
黒澤 賢治 （特定非営利活動法人 アグリネット 理事長）  
篠崎 宏 （株式会社JTB総合研究所 コンサルティング第1部長）  
土肥 健夫 （株式会社事業開発推進機構 代表取締役）  
中込 進 （株式会社アットソリューションズ 会長）  
永沢 映 （特定非営利活動法人 コミュニティビジネスサポートセンター 代表理事）  
野村 秀之 （株式会社博報堂DYホールディングス イノベーション創発センターイノベーション推進グループ グループマネージャー）  
平野 哲行 （株式会社平野デザイン設計 代表取締役社長）  
本田 勝之助 （本田屋本店有限会社 四代目 代表取締役）  
松尾 省二 （株式会社エンジョイ・フィッシャーマン 代表取締役）  
政所 利子 （株式会社玄 代表取締役）  
山田 さとみ （一般社団法人あおもりコミュニティビジネスサポートセンター 理事）

※ このほか、独立行政法人科学技術振興機構 JST 復興促進センター、独立行政法人中小企業基盤整備機構、金融機関等が審査に参加しました。

## 受賞団体紹介



株式会社磐城高箸（福島県いわき市）

『林業と地域を再生させる、  
間伐材を使用した高級割り箸』

### 【事業概要】

いわき産杉間伐材を活用し、デザイン性のある高級割り箸や派生商品を一貫製造・販売する事業を展開



みらいの食研究所

岩手県陸前高田市、宮城県気仙沼市

『までーに ブランド  
開発プロジェクト』

地域の第一次産品を活用したスープ等の新商品の開発と新市場開拓に取り組み、地域の食産業の付加価値創出を目指す



桃浦かき生産者合同会社

（宮城県石巻市）

『超高压機によるカキ剥きの  
機械化と商品開発』

超高压機によりカキ剥きを機械化し、カキを使った高付加価値・高価格の新商品を開発



島津麹店

（宮城県石巻市）

『価値ある健康サポート、  
天然発酵甘糀飲料「華糀」』

江戸時代から続く石巻地域の麹文化を継承し、高温で殺菌する甘酒とは全く異なる、天然発酵甘糀飲料を商品化



ヤグチ電子工業

Radiation-Watch.org（宮城県石巻市）

『安価・高精度・軽量な放射線  
測定器「ポケットガイガー」』

震災を期にスマートフォン接続型線量計の開発に着手。大手メーカーの製品の量販で培った技術を活用し短期間で商品化



梅村マルティナ気仙沼FSアトリエ  
株式会社（宮城県気仙沼市）

『気仙沼発！毛糸＆ニットによる、全国のみなさんとのしあわせ共有プロジェクト』

インターネット通販により、毛糸とニットを気仙沼から全国に販売。編み物教室を開催し、住民との交流も深めている



企業組合八幡平地熱活用  
プロジェクト（岩手県八幡平市）

『馬産地いわての復活と馬由来資源で  
都市と地域をうまく繋ぐプロジェクト』

地熱を活用した馬糞堆肥の安定発酵、高品質化と安定供給を実施。馬糞堆肥を活用して、マッシュルームを栽培



株式会社幸呼来  
Japan（岩手県盛岡市）

『伝統工芸「裂き織」で  
環境にも障がい者にも優しい  
「リユース」商品開発』



南三陸復興ダコの会  
(宮城県南三陸町)

『オクトパス君  
プロジェクト』



自然食品ばんだい  
(福島県喜多方市)

『子供達に笑顔・  
観光客に思い出を作る  
喜多方もっちり餃子』

# 事務局からのお知らせ

## ■ 協議会の上手な使い方

### Step 1：交流会で声をかける

まずは名刺交換から。関心事項や問題意識を共有している人と出会ったら、積極的に意見交換も！

会いたい人に会うために  
マッチングボードを使ってみてください！

### Step 2：直接相談をしてみる

先方の連絡先がわからなくても、協議会ウェブサイトの会員専用サービスに御登録いただいている場合は、「メール機能」を活用し、連絡をお取りいただくことができます！

交流会の場では、スタンプラリー等の機会を利用して積極的にブース訪問し、ゆっくり話したくなったら、ロビーの休憩スペースをご活用下さい！

### Step 3：取組を発展させる

「プロジェクトのイメージが具体化してきた」「より多くの団体と一緒にイベントを開催したい！」…そんなときには会員専用サービスが便利です。会員専用サービスを利用し、プロジェクトやイベントの相談・情報発信を行うことで、他の団体に興味を持っていただくことができます。

交流会後の連絡、連携相手の募集には会員専用サービス、協議会ウェブサイトをご活用下さい！

## 《連携実績例》

### ➤ 取引先の開拓につながりました！

会員交流会（3/16@仙台）でブースを出展し、多数の参加者と交流。後日、催事販売の打診があり、大手小売店舗にてフェアを開催。また、会員交流会（9/29@盛岡）でもブースを出展し、多数の参加者と交流。他企業のWebサイトにおける商品の販売支援が決定。また、ある企業では、グループ企業での販売を検討。

### ➤ 事業者と支援制度とのマッチングにつながりました！

会員交流会（9/29@盛岡）でブースを出展。宮古の水産関係団体による新たな事業展開についてアドバイスを行うため、後日、復興支援アドバイザーを派遣。また、金融機関と、中小企業支援に向けた連携について検討開始。

## 【お問い合わせ】

「新しい東北」官民連携推進協議会事務局

みずほ総合研究所株式会社 社会・公共アドバイザリー部

E-Mail : [nt-info@mizuho-ri.co.jp](mailto:nt-info@mizuho-ri.co.jp)

TEL : 03-3591-8773 (平日9時30分-17時30分)

URL : <http://www.newtohoku.org/>